

公民連携の1年間の取組効果（平成28年度）

◆ 包括連携協定締結数

10件（※平成27年度は3件）



◆ 企業と部局との連携数 （うち、デスクがコーディネートしたもの）

220件（※平成27年度は38件）

◆ ネットワーク企業数

350社（累計）（※平成27年度は150社）

◆ 直接的効果額 （デスクが関わった取組みについて「仮に府が直接実施した場合に必要な金額」を試算）

1億7,000万円（※平成27年度は7,000万円）

◆ 府民・地域社会に及ぼす効果 （金額では表せない効果）

公民連携による新たなサービスの創出
（子ども・教育、健康づくり、安全・安心、雇用等に関する取組み）

公民連携の取組みによる直接的効果額（平成28年度）

【資料】

【デスクが関わった取組みについて「仮に府が直接実施した場合に必要な金額」】

類 型	概 要	概算額(千円)
企業のネットワーク を活用した府政の PR 【122,116千円】	りそな銀行のATM画面における世界文化遺産登録に向けたPR、府内各店舗(108店)における府政だより・チラシ・ポスターの配架、メルマガを通じた府政PR	14,812
	大阪信用金庫各店舗(72店)における店舗内モニターを活用した府政のPR、店舗への府政だより・チラシの配架、メルマガを通じた府政PR	15,076
	NEXCO西日本による大阪産(もん)の「旬ハイウェイ」テレビ放映、サービスエリア・パーキングエリアでの「880万人訓練の実施」や「世界文化遺産登録」等のチラシの配架	14,760
	関西ぱどによる刊行誌（まみたん、家庭版ぱど、Workinぱど、Root for等）での府政に関する記事の掲載	56,039
	大塚製薬による熱中症対策ポスター・ボードの作成、府内小売店等での掲示	1,212
	損保ジャパン日本興亜による新聞折込チラシ、大阪府オリジナル商品の開発などを通じた自転車条例や防災情報、商工施策のPR	12,305
	いずみ市民生協による機関紙での情報掲載、折込チラシでの府政PR	1,998
	ハークスレイの本社屋上のデジタルサイネージ「HOKKA VISION」を活用した府政PR、高齢者向け食事宅配サービス機関紙「食楽通信」での府政PR	1,600
	その他（セブン-イレブン・ジャパンによる「セブンミールカタログへの情報掲載」・「女性のためのjob活応援book」の制作・配布等、大阪地区トヨタ各社によるポスター等の制作・掲示等、東京海上日動による密集市街地での感震ブレイカー普及リーフレットの制作、大阪バスによる車内放送・ポスター掲示 等）	4,314
企業からの協賛・ 寄附等 【 32,218千円】	大阪信用金庫によるハートフル基金への寄附、定期預金を活用した「緑の風を感じる都市・大阪」の取組みへの寄附、キャラクターコラボレーション手帳の制作・府への寄贈	664
	大塚製薬による民生委員や消防本部への熱中症対策	648
	大阪地区トヨタ各社による御堂筋イルミネーション基金への寄附、「大阪・光の饗宴」への広告協賛	850
	坂井印刷所による知事定例会見にかかる府政PR用バッグボードの印刷	500
	サニクリーン近畿による絵本等の寄贈	1,000
	その他（ローソン・イオンによる大阪南港エコフェスタ2016への協賛、大塚製薬による府政の健康医療分野への寄附、損保ジャパン日本興亜による障がい者アートへの協賛、大阪地区トヨタ各社によるLEDライト付き反射材キーホルダーの制作・府への寄贈、ネットトヨタニューリー北大阪による児童養護施設の子どもたちの吉本寄席への招待、三井住友海上による大阪880万人訓練のPRポスターの印刷 等）	28,556
会場の提供等 【 15,890千円】	イオンにおける「えほんのひろば」など府事業への会場提供	3,950
	りそな銀行における百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録推進シンポジウムなど府事業への会場提供	1,450
	大阪府市上海事務所へのりそな銀行社員(1名)の派遣（27年度より継続）	10,000
	その他（損保ジャパン日本興亜、東京海上日動によるセミナーなど府事業への会場提供）	490

（※公表について企業の上承が得られたもののみを記載）

上記の合計 170,224千円

公民連携による府民、地域社会に対する新たなサービス（主なもの）

分野	項目	概要
子ども・教育	いずみ市民生協による「子ども食堂」への食材提供（H29年4月～拡大）	・府内の市町村や社会福祉協議会が連携している「子ども食堂」などに米、冷凍食品、野菜ジュース等の食材を提供 子どもたちが安心できる居場所づくりに寄与（いずみ市民生協の営業エリアである東大阪市以南を中心に展開）
	いずみ市民生協による府内で生まれた赤ちゃんへの「はじまるばこ（プレゼントBOX）」の配布（H29年4月～実施）	・平成29年4月からの1年間に府内で生まれた赤ちゃんに対し、乳幼児家庭向け商品や子育て施策のお知らせなどを詰め合わせた「はじまるばこ（プレゼントBOX）」を配達（応募制） （府と包括連携協定を締結している、いずみ市民生協に加え、おおさかバルコープ、大阪よどがわ市民生協でも実施）
	イオンによる「えほんのひろば」の実施	・サニクリーン近畿から寄贈いただいた絵本等を活用し、府として初めて商業施設で「えほんのひろば」を実施（3店舗） 多くの方々が集まる場所で開催することで、日頃、本と接する機会の少ない子どもや保護者が読書の楽しさを実感
	NTTドコモ、カプコン、ガンゼ、ライオン等による「放課後子ども教室」での出前講座の実施	・小学生を対象に、放課後や週末等に様々な体験・交流活動や学習活動を行う「放課後子ども教室」で、企業の出前プログラムを実施。専門的なスキルやコンテンツを活かしたプログラムを提供いただき、子どもや保護者に好評
健康づくり	保険各社による府民の健康づくりへの啓発	・自社のパンフレット、ポスター、情報誌等を通じて、がん検診等の受診率向上に向けた啓発 ・府内の中小企業に対する「健康経営セミナー」を実施
	セブン-イレブンによる「V.O.S.弁当」の開発・販売	・府内のセブン-イレブン全店舗（約1,100店舗）が「大阪府健康づくり応援団の店」に加入 ・府が推進する野菜たっぷり適油、適塩メニューである「V.O.S.弁当」を開発。府が作成したロゴマークを貼付した第一弾商品として販売し、府民の健康づくりに寄与（H28.12.13～H29.3.1まで）
安全・安心	ほっかほっか亭（ハークスレイ）による災害時の避難所等への食事等の提供、 特殊詐欺被害の拡大防止	・府内で災害が発生した際、つくりたての弁当や飲料等を避難所に提供 ・食事配達サービスを通じた高齢者への声掛けや、機関誌への啓発記事の掲載等を通じた注意喚起
	大阪地区トヨタ各社による夜間の交通事故防止	・夜間の歩行時における交通事故を防ぐ、同社の「まちほたる」運動の一環として、「LEDライト付き反射材キーホルダー」を制作し、府内の約400店舗で配布するなど、夜間に反射材を身につけるよう呼びかけを実施
雇用	セブン-イレブンによる支援学校等の生徒を対象とする就労支援研修の実施	・同社の研修センターにおいて、待遇やレジの扱い方などについて、障がい配慮して考案されたプログラムによる実践的な研修を実施。府内支援学校等の生徒33名、教員21名が参加
	小林製薬、ヤフー、東京海上日動等による女性の活躍推進への協力	・府が主催した女性活躍推進イベント「ウーマンブリッジOSAKA2017」で、各社の社員に講師を務めていただき、専門的な観点から、働く女性にとってのスキルアップやセルフケアなどにつながる講演を実施し、参加者に好評
企業支援	H.I.S.による府内中小企業等の海外展開支援	・上海事務所及び府の9箇所のビジネスサポートデスク（※）ではカバーできない地域（中南米、北米東海岸・中西部、アフリカ等）での販路開拓や出張・視察のニーズに対し、海外141都市に約230か所の拠点を有する同社がサポート（※インド、インドネシア、タイ、トルコ、フィリピン、ベトナム、ミャンマー、欧州、北米西海岸）